



「これからの教育改革に対応した総合教育センター」

新年度所長挨拶

昨年3月に出された中央教育審議会答申「令和の日本型学校教育」により今後の学校教育の方向性が示されました。

今年度は学習指導要領の全校種での全面実施、GIGAスクール構想や教員免許更新制度の見直しなど、国レベルでの大きな教育改革が進められる中、京都府教育委員会においても第2期京都府教育振興プランに基づいた教育とその施策をより具体的に展開していきます。京都府総合教育センターにおいても、この改革期に当たり「WITHコロナ、POSTコロナ」も見据えて、センター研修の見直し等を行っていきます。具体的には次の5点を大きな柱として取り組みます。

1 ICT機器を活用した教育への対応(裏面参照)

デジタル学習支援センターを総合教育センター内に設置し、デジタルコンテンツの作成・収集及び配信、ICTを活用した教育の研究及び今後求められる教育を支援する研修をICT教育推進課と連携して実施します。

特に、今年度はセンター内に新たに開設した「京都まなびスタジオ」を活用し、コンテンツの作成・収集とICT機器を活用した授業づくりを支援する研修に重点を置いて研究等を行っていきます。

2 受けたい、受けさせたい、受けやすい研修

「教員免許更新制度の見直し」が発表されました。これまで京都府では「受講管理システム」や「単位制履修制度」を活用して独自の教職員研修システムを実施してきました。

今後もより多くの教職員の皆さんに、より積極的、自発的に研修を受講してもらえるように、研修講座の充実を図ります。



3 「令和の日本型学校教育」を進める研究

「全ての子どもたちの可能性を引き出す、個別最適な学びと、協働的な学びの実現」に向けた教育の在り方について、学校現場の状況やニーズを受け止めて、どのように進めていくのかを研究し、研修等で現場に還元していきます。

4 特別支援における大学との連携研究

読み書きに困難のある児童生徒に対する「教材のデジタル化」に向けた研究を大学の協力を得てスタートさせます。

大学等と連携した研究は全国初の取組となります。

また、通常の学校における教科教育「国語科」との連動、高等学校へも研究の幅を広げます。

5 不登校研究

不登校児童・生徒が増えている状況を受け、不登校のとらえ方の変遷、社会情勢との関係等にも視点を当て、子ども側に立った不登校の要因について研究を進めます。また、これまでのデータ等をまとめて活用いただける研修コンテンツを作成します。

今年度も、学校の様々なニーズに応え、教職員の皆さんの学びを支援するため、通常の研修講座以外にも出前講座、WEBコンテンツ視聴研修等の多様な形態で研修を実施します。ぜひ活用していただければと思います。

京都府総合教育センター所長 前川 明範



学びの直送便

令和4年度初任者・新規採用者研修共通「開講式等」講座を開催！

前川所長、吉田次長から、京都府の教育の基本理念に示されている、子どもたちに「はぐくみたい3つの力」を育成することの大切さを、初任者・新規採用者に伝えました。

所長から初任者・新規採用者への挨拶

明治時代に日本文化論を英語で執筆した岡倉天心は、著書『The Book of Tea(茶の本)』において、余白の大切さを「a worship of the Imperfect(茶道の本質は不完全なものを敬う心にあり)」と記しています。完成したものは、それ以上の変化や発展の余地が開かれていませんが、不完全で未完成であるということは、無限の可能性が開かれていることを意味します。

今まさに皆さんは、無限の可能性をもっています。

心身の健康には十分留意いただきながら、使命感と責任感、そして誇りをもって教職人生を歩んでほしいと願います。



京都府の教育の基本理念 子どもたちに「はぐくみたい3つの力」

01 「新たな価値を生み出す力」 02 「多様な人とつながる力」

既存の価値観にとらわれず柔軟に試行錯誤しながら、その時々での最適解を見つけていく力

日々の様々な人との出会いの中で、多様な見方・考え方に触れ、価値観の幅を広げる力

03 「主体的に学び考える力」

答えのない問いに挑み、自分で考え、判断し、主体的に行動できる力
その力を育てるためには、自身が、教職生涯を通じて探究心をもって学び考える経験を重ねることが大切であること

「開講式等」講座の様子

昨年度に引き続き、南部会場と北部会場に分けて実施されました。



6月講座 = PICK UP =

申込期間

小・中・義務教育学校：4/25(月)～5/9(月)

府立学校

：4/25(月)～5/12(木)

3つの研修講座を
PICK UP! 研修形
態を確認して受講
してください。



重要

- ①実施要項で携行
品、準備物、事前の
課題等を必ず確認
してください。
- ②研修講座(集合研修)を
受講の際は、「健康チェック
シート」を事前に記入の上、
持参してください。



※こちらから入手
いただけます。

新型コロナウイルス感染症の拡大防止に
係る今後の動向により、研修講座の実施形
態の変更、延期又は中止することがありま
す。①②は京都府総合教育センターホーム
ページ(ITEC)に掲載しています。

411  6月3日(金) 京都府総合教育センター
小中9年間で数学的な見方・考え方を育てる授業づくり講座

講師：文部科学省初等中等教育局教育課程課 笠井健一 教科調査官
文部科学省初等中等教育局教育課程課 水谷尚人 教科調査官

数学的な見方・考え方を育てるための算数科・数学科の授
業の在り方や教材研究の方策を学びます。

指標の対応：学習指導【ステージ2(中堅期)】

522  視聴期間 6月13日(月)～6月24日(金)
特別支援教育

「知的障害のある児童生徒の指導とキャリア教育」講座

知的障害の障害特性について学ぶとともに、知的障害の教
育的対応の基本及び教育課程の編成等について学びます。

※オンデマンド研修の受講については、教職員研修計画152
ページを御参照ください。

指標の対応：生徒指導【ステージ1(初任期)】

604  6月27日(月) 京都府総合教育センター
子どもの力を引き出す教育コーチング講座(企業連携)

児童生徒の意欲と能力を引き出す教育コーチングの目的と基
本的な考え方を理解し、基本技術の習得を目指します。
傾聴・質問・承認の機能とその基本技術を中心に、ワークや
ロールプレイ等の演習を交えて実践的に学びます。

指標の対応：生徒指導【ステージ2(中堅期)】

教職員研修計画や実施要項、センターだよりでは、センター研修
の研修形態をアイコンでわかりやすく示しています。アイコンは1
つ又は組み合わせて表示しています。

詳しい研修形態や研修形態別の受講方法は、
「令和4年度教職員研修計画」の151から155
ページを御参照ください。

デジタル版は右の二次元コードから
御覧いただけます。



集合研修  オンライン研修  オンデマンド研修  例：Web+研修
(集合)  + 

京都府デジタル学習支援センター設置!!

□ 京都府デジタル学習支援センターの主な機能

「京都府デジタル学習支援センター」では、子どもたちの個別最適な学びと協働的な学びの実現に向け、デジタルを活用した学習支援と人材育成など、ICT教育の充実に取り組んでいきます。

デジタルコンテンツの
配信など、デジタルを
活用した学習支援



ICTを活用した新しい
授業を実践できる人材
の育成



デジタル学習に係
る学校への技術的
サポート



京都まなびスタジオ開設!!

□ 京都まなびスタジオの主な機能

「京都まなびスタジオ」では、オンライン配信や映像を合成した動画コンテンツの作成等ができます。

「京都まなびスタジオ」の様子



映像の合成用スクリーンの前で授業
をしています。

合成動画のリアルタイム配信の仕組み



パソコンの画面とビデオカメラの映像を映像合成機器
を通して配信用パソコンに取り込みます。

合成動画の映像



デジタル教科書の画面が背景に
合成されています。

みなさんの教育活動に役立つ情報を動画コンテンツ等で発信していきます! お楽しみに!

